

平成 27 年度 県商 第 1 3 5 回卒業式 理事長祝辞

神商同窓会理事長の大野美代子でございます。同窓会を代表して祝辞を申し上げます。
兵庫県立神戸商業高等学校第 1 3 5 回生のみなさんご卒業誠におめでとうございます。

本日この学び舎を巣立つ卒業生 2 6 3 名の皆さんは、3 年間の学園生活でいろいろな体験を通じて大きく立派に成長し本日の卒業式を迎えられました。しかし、皆さんのこれまでの成長は、皆さん自身が学べた努力の賜物ではありますが、ご家族や先生方の深い愛情に包まれ、多くの先輩や後輩、友達から得た優しさ、温かさによって大きく支えられ育まれてきたことを決して忘れてはなりません。

話しは変わりますが、本年 1 月 1 7 日は、あの痛ましい阪神淡路大震災から丸 2 1 年を迎えました。本日ここに卒業される皆さんは震災後に誕生されたわけですが、その生命の誕生はまさに震災で犠牲となられた多くの尊い命に代わり家族や地域を照らす一筋の光となり、周りの方々に生命の尊さ、生きる勇気、生きることの素晴らしさを伝えてきました。街の復興と共に歩み、多くの人々の希望を背負ってここまで成長し、本日、県商を巣立っていくみなさん、これから開けゆく皆さんの第 2 のステージは、自らが親から授かった命の尊さをかみ締めながら両足をしっかり大地につけて一步一步力強く前進して下さい。

さて、県商の歴史は古く明治の『神戸商業講習所』にさかのぼり、明治 1 1 年慶応義塾創始者の福沢諭吉先生と当時の森岡兵庫県令によって開学され、以後我が国最古の商業教育機関として今日まで多くの優れた人材を世間に送り出し、我が国の経済・政治・文化の発展に大きな功績を果たして参りました。

その母校が来年・平成 2 9 年 1 月 1 6 日の開校記念日の翌日より創立 1 4 0 周年の記念すべき年に入ります。

このことは同窓会に取りましても誠に同慶の至りであります。来年 1 0 月には記念式典や記念祝賀会が華々しく挙行される予定ですが、その時は本日卒業される皆さんも神商同窓会の会員の立場で是非参列頂き、このめでたい日を私たちと共に祝って頂ければこの上なく幸いに存じます。

このような永い歴史と伝統を誇る県商を本日卒業される皆様方、卒業されるに当たり、今一度県商の素晴らしさを認識し、県商で学び、県商を卒業することに誇りと自信を持って下さい。そして、県商でお世話になった先生を人生の師として、又苦しみも喜びも分かち合った友達を人生の友としてこの二つの大切な宝物を胸に未来は無限の可能性に満ちていることを信じて大きく羽ばたいて下さい。

最後になりましたが、今日まで手塩にかけてここまでお育て頂いた保護者の皆様には心よりお祝いを申し上げます。又、校長先生をはじめ諸先生方のご指導ご功勞に対して改めて敬意を表したいと存じます。

そして、県商のますますの発展と卒業生の皆様の輝ける将来並びにご活躍を祈念申し上げ簡単粗辞ではございますが祝辞とさせていただきます。

平成 2 8 年 2 月 2 6 日

一般財団法人神商同窓会 理事長 大野美代子